

『世界の北海道』をめざして



平成28年3月に閣議決定された北海道総合開発計画（8期計）では、「世界の北海道」をキャッチフレーズに、「人が輝く地域社会」、「世界に目を向けた産業」、「強靭で持続可能な国土」の3つの目標を掲げ、「食」と「観光」を戦略的産業と位置づけ、世界水準の価値創造空間の形成をめざします。

また、釧路開発建設部では、釧路総合振興局、根室振興局、管内13市町村、民間、関係団体と共に、釧路及び根室地域づくり連携会議を取りまとめた「地域づくり推進ビジョン」（H29.3）に基づき、ハード・ソフトの多様なプロジェクトを重点的に推進します。

【釧路開発建設部の地域プロジェクト】

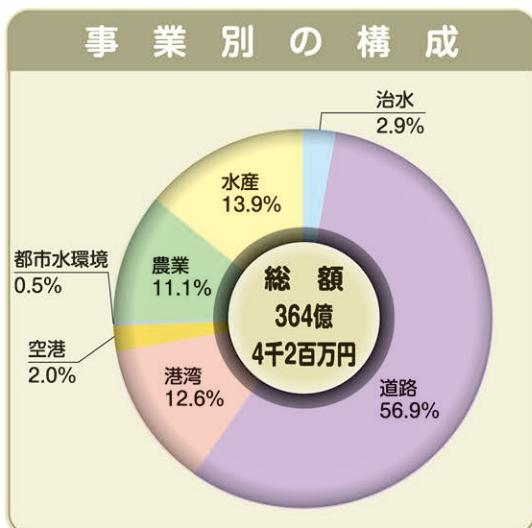
- 食産業高付加価値化プロジェクト
- 広域交通ネットワーク形成プロジェクト
- 世界水準の観光地形成プロジェクト
- 地域環境整備プロジェクト
- 自然共生社会形成プロジェクト
- 災害に強い地域づくりプロジェクト

平成30年度釧路開発建設部事業費

平成30年度事業費総括表		平成30年度予算額
事 項		
治	水	10億4千3百万円
道	路	207億2千7百万円
港	湾 整 備	46億8百万円
空	港 整 備	7億3千5百万円
都	市 水 環 境 整 備	1億8千6百万円
農	業 農 村 整 備	40億6千9百万円
水	產 基 盤 整 備	50億7千3百万円
合	計	364億4千2百万円

注)1.農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。

2.四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。



四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

管内の概況

釧路・根室管内は、北海道の最東端に位置し、南部は太平洋、北部は阿寒・摩周・知床連峰、西部は白糠丘陵、東部はオホーツク海に囲まれ、世界自然遺産である知床や阿寒摩周、釧路湿原の3つの国立公園と、厚岸、野付風連の2つの道立自然公園を擁するなど、雄大で魅力ある自然に恵まれた地域です。

春から夏にかけて海霧が発生し、湿潤涼冷な日が多く、秋から冬にかけては、大陸性高気圧の影響により晴天の日が続きます。酪農や漁業を中心とした農林水産業が盛んな地域ですが、最近は広域連携による滞在型の観光地づくりが進められています。また、我が国固有の領土である北方領土に隣接した地域です。

グラフで見る管内の産業

